

名古屋市(愛知県)の一体的実施

平成24年2月20日事業開始

なごやジョブサポートセンター（名古屋市中小企業振興会館6階）において、市が行う予約制によるキャリアカウンセリング等とハローワークが行う職業相談・職業紹介を一体的に実施。

市

キャリアカウンセラーによるカウンセリング・セミナー実施、職業紹介等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

離職を余儀なくされ失業が長期化している方や、自分に合う仕事をなかなか探せない方などの就職困難者に対する効果的な就労支援を図るため、なごやジョブサポートセンターにおいて、キャリアカウンセリング業務及び職業相談・紹介業務を一体的に実施する。

② 協定・事業計画

- ・名古屋市長と愛知労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を名古屋市と愛知労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。

③ 運営協議会

- ・名古屋市、愛知労働局、名古屋東公共職業安定所、なごやジョブサポートセンターをメンバーとする運営協議会を設置

なごやジョブサポートセンターにおいて、就職困難者に対する効果的な就労支援を図るため、市のキャリアカウンセリングと国の職業紹介を組み合わせた一体的実施を実現

(1) 実施体制

市

- ・専門員2名を常時配置

国

- ・職業相談員2名を配置
- ・職業紹介端末2台を配置

(2) 事業目標と取組状況

	24年度事業目標	取組状況(24年4月末時点)
職業紹介・相談	◇500人以上の職業相談 ◇200人以上の就職	◇新規求職者数 118人 (延べ職業相談件数 176件) ◇就職件数 30件
	(参考)23年度目標(24年2~3月) ◇60人以上の職業相談 ◇24人以上の就職	(参考)23年度実績(24年2~3月) ◇新規求職者数 122人 (延べ職業相談件数 148件) ◇就職件数 8件

一体的実施事業における就職成功例

男性：23歳

希望職種：配送

① 生活費を得る緊急性

- ・腰を痛めて、療養期間収入を得る事ができず、回復した後、なごジョブに来所。生活費を得る緊急性に迫られる。

② 抱える課題

- ・職歴が少なく、車も自転車もなく、採用されて給与を得る迄の交通費を工面する事ができない。

③ 支援内容・ポイント・経過

- ・その日中に面接に結びつく紹介を受けるため1日に2度の来所。徒歩で通える範囲・生活を安定させる条件である事を念頭に、2名の国の相談員が各自検索し、収集した情報からマッチングをした後、徒歩圏内に即時面接の事業所を見つけ紹介。市の専門員が面接日迄に書類・面接指導を行った。
- ・職歴が少なくても受け入れてくれるアットホームな店舗であった。

④ 結果

- ・高卒募集の求人に対し、確認の後、中卒で応募。フルーツの販売と加工をしている会社に販売と配送の担当として正社員で採用（月給18万円）※支援期間 2日間

⑤ 職業相談員の所感

- ・販売に多少の抵抗もあったも、休みが少なくても、提案を受け入れ挑戦する意欲、その日中に決めようという熱意と本人の人柄の良さに加え、国の相談員と市の専門員との連携が採用に繋がった。

⑥ 本人のコメント

- ・元気に頑張っている。自分もすぐに採用が決まったから、就職していない自分の友人にも「なごジョブ」を紹介した。

男性：33歳

希望職種：加工業

① 長期失業期間からの脱却

- ・7年のひきこもりがちな期間を経て、定着した仕事に就きたいが、漠然と物を加工する仕事に就きたいとしか思いつかない。

② 抱える課題

- ・年齢的にも就労を定着させたいという気持ちと、思う様な職種が見つからないという葛藤で前向きになれない。
- ・長続した職歴がない。

③ 支援内容・ポイント・経過

- ・職場定着した事がないので、本人が興味を持てる職種で面談を重ねた。
- ・不採用が多く続いても励ましながら、新たな応募先や職種の検討を続けた。
- ・本人自ら、希望する求人を探し、事前に苦手な運転について会社に問合せをしてから、紹介を受けに来所。やる気に満ちた熱意をアピールするよう助言。

④ 結果

- ・工業用ブラシ製造の会社で技能士として正社員で採用
- ・国の助成金（若年者トライアル雇用）を活用（トライアル期間：時給1,000円）
- ※支援期間 約3カ月：カウンセリングのみ5カ月

⑤ 職業相談員の所感

- ・前向きになれない時に市の専門員と国の相談員でメンタル面のフォローをしながら職種のマッチングを繰り返し、それを受けて本人のやる気が出た事が採用に繋がった。

⑥ 本人のコメント

- ・色々あったが、なごジョブに来てよかった。